

瑞穂市議会議員選挙公報

瑞穂市選挙管理委員会

この公報は、候補者から提出された掲載文を写真製版により印刷して作成したものです。



にしおか
西岡
いつせい

市政のご意見番

八回当選・経験と実績

公共下水道工事の早急な着工

生活・社会基盤の整備は自助努力ではなく、国や自治体の公的責任。瑞穂市は平成二九年、度末の汚水処理人口普及率は五七・九%で、下二一市で最低。最終処分場建設予定地の住民への情報公開と説明責任を徹底し、公共下水道工事の早急な着工を求めます。

高齢者の生活支援の充実

高すぎる国保税・介護保険料の減免制度の拡充や引き下げは急務。また、高齢者の買い物・通院・理容など、日常的に移動の自由を保障するシステムが必要。

障がい者の幸福追求権の保障

すべての障がい者の幸福追求権を保障すべく、障がい者差別解消条例、手話言語条例など、環境整備を図ります。

給食費無料化の実現

子どもの七人に一人が貧困。給食は命綱です。食生活の格差は健康・学力にも大きく影響します。すべての子どもたちの未来を等しく保障するためには、給食費の「補助」ではなく、「無料化」すべきです。

修学旅行は広島・長崎へ

平和であってこそその生活。広島・長崎への中学生の代表団派遣を棚橋前市長は中止しました。森市長には修学旅行へと発展的に復活させるよう訴えます。

住民の代表にふさわしい議会改革

議員の政策立案能力を高め、議員立法の制定など、八回当選の経験を活かし、住民の代表機関にふさわしい議会改革を推進します。

～ 安心・安全、活力ある瑞穂市を目指して～

Lively and lively
MIZUHO
KITAKURA
TOSHIHARU
ism



元気で活気あるみずほ

1期4年間の成果と、2期目への政策

プロフィール

昭和32年3月8日生まれ(63歳)
昭和50年 県立岐阜農林高校卒業
平成6年 水道屋さんキタクラ 創業 現在に至る
平成14年 樂南中学PTA会長
平成20年 なかよしクラブすなみ理事長
平成25年 NPO法人なかよしクラブみずほ
元理事長(現在LINK-UPみずほ)
平成28年 岐阜県相撲連盟副会長



1 道路整備による安全な街づくり

地元地域の道路拡張することで、安全に通れる道、水路の暗渠化で水路清掃の軽減化



2 子どもたちのヤル気

放課後児童クラブでいろいろな体験できるように、民間事業の導入。中学校、部活動の社会人コーチの充実。幼少期からの運動環境の充実



3 介護予防への取り組み

中山道、大月多目的広場を活用して、安心にウォーキングできる場所、健康遊具の利用。各公民館を利用して、定期的な運動環境づくり



4 瑞穂市のブランド！ 富有柿の売り込み

岐阜農林高校と連携協定により、高校生の力を借りて、新商品開発、流通の販路拡大



としはる
北倉

市民の皆様と共に歩み、いたわりの分かる男



堀
たけし

福祉

心の病に対して正しく理解し障害者の社会復帰を温かく迎える地域の環境づくりが必要です。

教育

いじめは犯罪です。いじめられた子供の権利は、いじめた子供の権利より軽んじられています。いじめには教師、家庭、地域の皆さんの総合的協力が必要です。

社会環境

住民生活を優先した道路、排水路の整備、地域の皆さんが集うことの出来る自然豊かな公園整備と公共下水の整備

私は以上のことを心に
議員活動をする
ことを
お約束します。

議員活動はブログをご覧ください。
「瑞穂市議会議員 堀たけし」で検索

Email: horiike2@yahoo.co.jp



鳥居よしふみ

皆様の血税を 本当に必要な事業に

● 今後、十年間の市の財政計画の検証

● 下水道事業の中止

● 高齢者支援民間タクシー
二百円制度の導入

● 障がい者グループホーム
の設置

● シクロクロス

● 犀川さくら公園等での開催
シクロクロスとは未舗装の悪路で行な
われる自転車競技の一つ。
全国から市民ライダー・関係者・企業が
集合。市の宣伝、交流人口の増加と市内
の消費増加と市民の健康維持に寄与します。
市は場所のみの提供で民間が主催。

● 市民と議員(議会)と市長
(行政)との対話・議論を
小学校区毎に定期的に行う。